

2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

〈報道関係のみなさま〉

【朝日新聞社×シック・ジャパン共同調査】10 代男性の過半数が「サイレント・シェービングデビュー」。約 4 割が「傷つけて血が出る」などの失敗を経験。親子で取り組む安全なファーストシェービングとは？

デリケートな肌をトラブルから守る新習慣。保護者から子へ「初心者向けカミソリ」を贈ることで、思春期の見えない壁を越え、親子対話のきっかけに。

株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：角田克）とシック・ジャパン株式会社（代表取締役社長：後藤秀夫）は、10 代男性（15～19 歳）と保護者を対象に、「シェービングに関する意識調査」（※概要は末尾）を共同で実施いたしました。本調査から、10 代男性の多くが保護者に相談せずに自己流で「サイレント・シェービングデビュー」をし、肌トラブルなどの「失敗」を経験している実態が明らかになりました。（※調査概要は末尾に記載）

10 代男性と保護者に向けたシェービングに関する実態調査



お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com

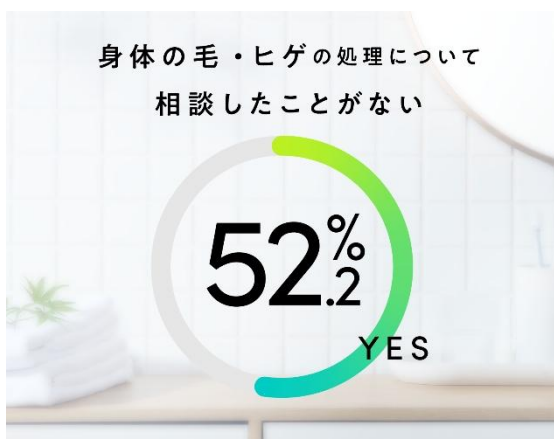
2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

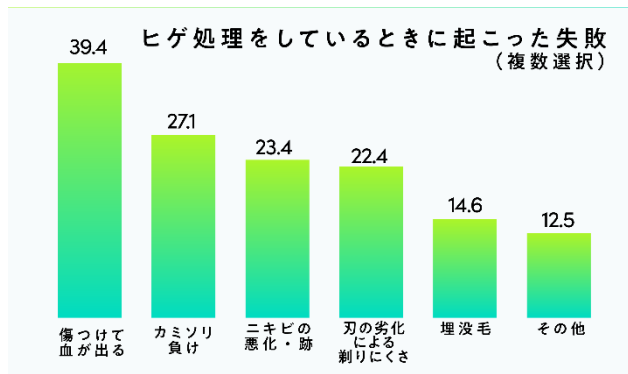
■誰にも言えずに「サイレント・シェービングデビュー」。10 代男性の過半数が抱える相談へのハードル



10 代男性の 52.2%が、身体 の 毛 や ヒゲ の 処 理 に つ い て 「誰にも相談したことがない」と回答しました。多くの子どもたちが「恥ずかしい」「気を遣う」といった理由から、親や周囲に相談せず隠れて「サイレント・シェービングデビュー」を果たしている実態が浮き彫りになりました。自由回答では、相談相手が「想像つかない」という声や、「AI」や「SNS」、「ネット掲示板」で相談して情報を得るという回答も見られました。

■自己流のシェービングによる思わぬ肌トラブル。約 4 割が流血、ニキビ悪化との W パンチに悩む実態も

保護者の知らないところで自己流の処理を行う結果、多くの 10 代男性がヒゲ剃りに関するさまざまな失敗や肌トラブルを経験しています。失敗のトップは「傷つけて血が出る」が 39.4%（約 4 割）を占めました。次いで「カミソリ負け」が 27.1%、「ニキビの悪化」が 23.4%となっています。特にニキビや肌トラブルが起こりやすい若年層にとっては、肌への負担を軽減するためにも、正しいシェービング方法を身につけるとともに、自身の肌質やヒゲの状態に合ったカミソリを選ぶことが重要です。自由回答でも「力を入れすぎて血が出た」「ニキビを潰してしまった」という声が多く寄せられています。



■若年層の敏感な肌に寄り添う「初めてにおすすめのカミソリ」とは。新製品と正しいシェービングステップを紹介。

お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com

2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

「サイレント・シェービングデビュー」で起こりがちな肌トラブルや失敗を減らすためには、保護者から話すきっかけ（ファーストカミソリを贈るなど）を作り、若年層特有のニキビ肌や敏感肌に配慮した「より肌に優しい安全な製品」を使うことが重要です。

シック・ジャパンでは、シェービング時の肌トラブルや不安に着目し、新技術「アクネシールド™」を搭載したニキビケア発想のシェーバー「Schick FIRST（シック ファースト） パーフェクトディフェンス」を10月6日（火）より順次発売しています。

Schick FIRST パーフェクトディフェンス特設サイト：

https://schick.jp/pages/schickfirst_pdh_pr

本製品は、ニキビが気になる肌^(※1)でも使いやすい設計を目指し、「ニキビを保護して傷つけにくい」と「しっかり剃れる」の両立を追求したものです。カミ 30BD リ初心者に向けられて作られた製品であり、若年層の柔らかなヒゲやうぶ毛にアプローチします。

本製品に関するコンセプト調査では、3 人に 2 人以上の保護者が「息子に買ってあげたい」と回答しています。^(※2)

※1 赤み、はれ、かゆみ、痛み等のある状態のお肌に対しては使用しないでください

※2 シック・ジャパン、朝日新聞共同調べ（2026.03）15-19 歳の男性の子供がいる親 69%が買ってあげたいと回答。N=1074



お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com

2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

Schick FIRST パーフェクトディフェンス リリース：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000141.000055903.html>

Schick FIRST TOKYO リリース：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000093.000055903.html>

シェービング剤の正しい利用を啓発する「肌ケアプロジェクト」 リリース：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000133.000055903.html>

また、シック・ジャパンは、カミソリによる肌荒れを防ぐために、シェービング剤を活用した「正しいシェービングの仕方」が有効だと説明します。

肌ケアサイト【メンズ】：https://schick.jp/pages/mens_hadacare

肌ケアサイト【ウィメンズ】：https://schick.jp/pages/womens_hadacare

STEP1：洗顔し、ほこりや汚れ、汗などを落とす。

STEP2：シェービング剤を塗る。肌荒れを防ぎ、スムーズな剃り心地をサポート。カミソリ初心者やニキビなどの肌トラブルが気になる方には、肌やヒゲを確認しながら剃れる透明ジェルタイプがおすすめ。

STEP3：毛の流れにそって剃る。青ヒゲや剃り残しが気になる方は、最後に逆剃り（毛の流れに逆らって）で剃る。何度も同じ場所を剃ると肌の負担になるため、ヒゲが残る部分だけに留めるのがポイント。



※画像はシック・ジャパン株式会社提供

お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com

2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

■カミソリの共用は NG！「安全な道具選び」が思春期の心に寄り添う保護者としての責任

調査結果を受け、皮膚科医の友利新先生からは以下の見解とアドバイスが寄せられています。

安全性について：10 代の肌はニキビなどで非常にデリケートであり、劣化した刃や誤った自己流の処理は細菌感染や化膿のリスクを伴います。カミソリを共用することは血液を介した感染症（C 型肝炎、B 型肝炎、HIV など）を引き起こす可能性があり大変危険です。そのため、正しいシェービング習慣に加え、思春期特有のデリケートな肌への配慮がなされたカミソリを選択することも、肌トラブルを防ぐうえで重要といえるでしょう。

また保護者がヒゲ処理ツールに最も求めるものは「安全性」であり、安全性を重視した専用の道具を使用し、保護者が正しい知識を与えることが重要です。

コミュニケーションについて：保護者の責任としてファーストカミソリを手渡すことは、思春期のデリケートな心に寄り添い、親子の健全な対話を生む絶好のきっかけになります。ただし、一定数、保護者に相談しにくいと思っている子どもがいるため、無理に話さず「ファーストシェービングにふさわしいカミソリをそっと買い与える」のも一つの有効な方法です。



友利新(ともしあらた)

医師(内科・皮膚科)。沖縄県宮古島市出身、1978 年生まれ。東京女子医科大学卒業。同大学病院の内科勤務を経て皮膚科に転科。現在、都内のクリニックに勤務する傍ら、医師という立場から美容と健康を医療として追求し、美しく生きるための啓蒙活動を雑誌、TV、SNS などで幅広く展開。2020 年 3 月よりスタートした YouTube はチャンネル登録者数 160 万人を超える。3 児の母。

お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com

2026 年 10 月 14 日

朝日新聞社
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

つながれば、見えてくる。

朝日新聞社

【調査概要】

- ・ 調査期間:2026 年 3 月 27 日（金）～2026 年 4 月 3 日（金）
- ・ 調査方法:インターネット調査（Web 上でのアンケート配信・回収、自記入式）
- ・ 調査パネル:朝日新聞社が保有するモニター（朝日 ID 会員）
- ・ 調査対象:親調査：同居の男子 15～19 歳の子を持つ父親・母親 / 子調査：男子 15～19 歳
- ・ 調査人数:親調査：n=1,074（父親 526 名／母親 548 名） / 子調査：n=500（男子のみ）
- ・ 調査実施:株式会社朝日新聞社・シック・ジャパン株式会社

【会社概要】

■ 株式会社朝日新聞社

所在地：〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2（東京本社）

代表者：代表取締役社長 角田 克

URL：<https://www.asahi.com/corporate/>

■ シック・ジャパン株式会社

所在地：〒141-8671 東京都品川区上大崎 2-24-9 IK ビル

代表者：代表取締役社長 兼 北アジア地域社長 後藤 秀夫

URL：<https://schick.jp/pages/company-index>

お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部

ビジネスソリューション部

E-mail accompany@asahi.com

お問い合わせ

朝日新聞社 アカウントソリューション本部
ビジネスソリューション部
E-mail accompany@asahi.com